

平成 29 年度福祉政策推進会議	
H29.11.17 (金)	資料 2

函館市福祉政策推進会議 資料

日吉地区におけるニーズ調査から提案できる

コンテ日吉での地域活動

(株)北海道二十一世紀総合研究所 客員研究員 清水玲子

ニーズ調査

期 間 2017 年 6 月 1 日(木)～8 月 31 日(木)

目 的 地域住民のコンテ日吉 交流センター利活用の可能性など

調査対象エリア

函館市 日吉 4 丁目町会 日吉自由が丘自治会
山の手 3 丁目(一部地域) 日吉公園 日吉自由が丘公園

調査時間帯 平日、土・日曜日 主に 10:00～16:00 までの間

有効世帯件数 114 件

調査方法 聞き取り(インタビュー)調査

回答件数 60 人(含:対象地域外在住 公園利用者)

調査員

(株)北海道二十一世紀総合研究所 客員研究員 清水玲子・廣瀬佐和子

北海道教育大学函館校 齋藤征人研究室 学生 8 名、計 10 名

調査結果(複数回答) 主な要望と希望

希望/要望	人 数	希望/要望	人 数
① おしゃべりの場所	19	⑧ 趣味の講習会	4
② スーパー・買い物の場	18	⑨ 町会館のような集まり場	4
③ 高齢者向けの講習会	12	⑩ バス停が近くに欲しい	4
④ 軽運動	11	⑪ 飲食店・カフェ	3
⑤ ボランティアの場	9	⑫ 児童館・児童の居場所	2
⑥ 図書館分室・図書室	8	⑬ フィットネスクラブ	2
⑦ 合唱・カラオケ	6	⑭ 料理教室・燻製教室	2

「 」多世代交流センターで実施可能な活動につながると思われるニーズ

備 考

③ 高齢者向けの講習会

「高齢者向け」と明記した理由
アンケート調査中「若い方とご一緒だについて行けないので年齢別に分けた講習会がいい」と条件付き回答者が12人

⑧ 趣味の講習会 参加者の年代は指定せず回答者4人

④ 軽運動と⑬ フィットネスクラブの違い

軽運動はウォーキングや健康体操、単発での講習会など
フィットネスクラブはジムのように会員制で通うスタイル

⑪ 飲食店・カフェ

地域食堂、コミュニティカフェの可能性も含む

コンテ日吉 多世代交流センターでの地域活動の目的として

- ① 以前からお住いの住民の皆さんにも、多世代交流センターを利用していただけること。(新しいコミュニティが注目され、疎外感を抱かないよう 皆さんも利用できるセンターであることを周知させたい)
- ② 日吉コミュニティエリアへ新たに移住してきた皆さんがスムーズにコミュニティへ参加できるよう、多世代交流センターを利用していただけること(多世代交流センターが新旧住民の皆さんとの交流の場になること)。
- ③ 自分のできることで誰かの役に立つ、活躍のステージを提案実行できるシステム作り(ご近所先生の活躍、ボランティア活動の場を提供など)。

上記の結果から、以下の4点を柱としてコンテ日吉が日吉地区の新たな地域活動拠点として位置付けられるよう提案をしたい。

- 1 地域の連帯感を生む企画
- 2 個人のカ・才能を活かす(ボランティア活動)企画
- 3 他地域からの参加を促す企画
- 4 地域密着企画/地域の皆さん対象

以 上